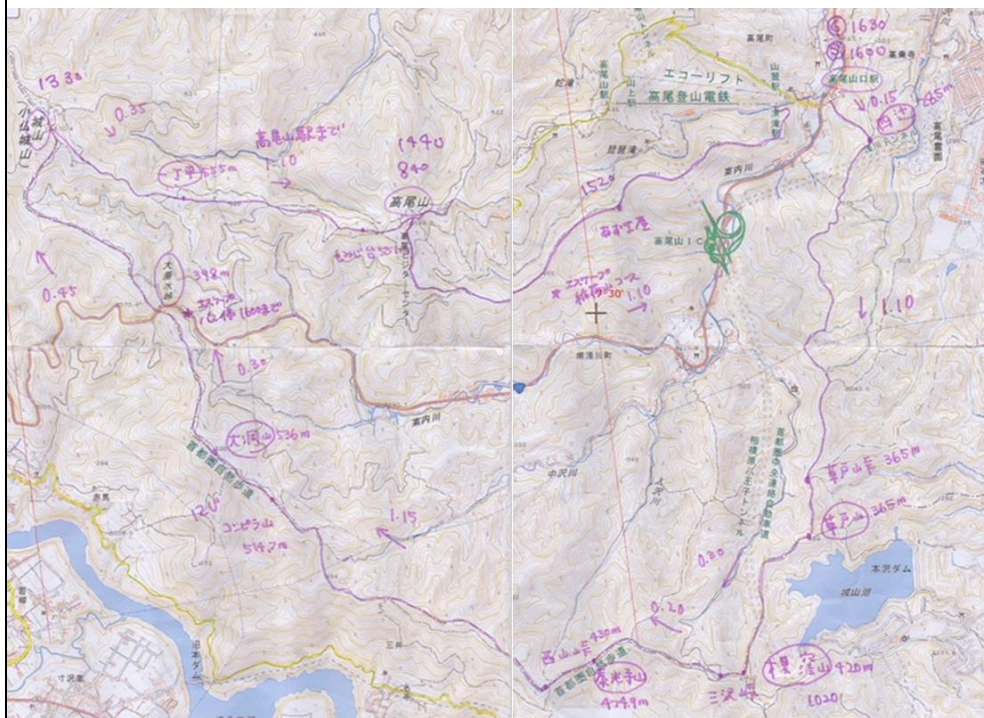


2月平日山行 高尾山 南稜 山行報告書

山名	高尾山南稜	日程	平成30年2月21日(水)		天候	曇り
山城	奥多摩	添付	道中日記・写真あり		参加	9名
CL	SL					
吉瀬	澤田(路)	菅井	井上(志)	高地	狩野	宮城
上荒磯	記録 堀田					

ルート 高尾山口(8:20)⇒四辻⇒草戸山(10:00)⇒西山峠(10:40)⇒中沢山⇒大垂水峠(11:50)⇒城山(13:30)⇒高尾山頂(14:40)⇒高尾山口(16:00)

ルート図



【感想】

私にとっては2回目の高尾山登山。
 今回は高尾山南稜と少しマイナーコース？で且つ平日であったこともあり、極めて静かな山行を参加者の皆さんと楽しむことが出来ました。
 家族と一緒に又はトレーニングで..
 近くてノンビリと山行可能な素敵な山でした。
 次回は夫婦でゆっくりと歩いてみたいと思います。
 CL、今回も有難うございました。

【状況】

- ◎念の為、軽アイゼン又はチェーンスパイクを持参する様に指示がありましたが、ルート上に残雪・凍結箇所は数十メートルのみでした。今回は幸いにもアイゼンを使用せず、安全に通過する事が出来ました。
- ◎大垂水峠から城山までのルートは想像していたよりも急登でありました。
- ◎全体的にアップダウンの激しい縦走路ではありませんが、距離が15km以上あるので、それなりの体力が必需だと感じました。
- ◎特段に注意すべき危険箇所はありませんでした。

ヒヤリ・ハット なし

道中日記&写真



CLの「2月定例山行は高尾山南稜！ひときは静かで適度な起伏！6時間のハイクを楽しみましょう！！」の呼びかけに集まった9名での山行でした。

当初の予定では13名での山行が予定されておりました。が、平日という事もあり「急な仕事」・「体調不良」・「寝坊・・・」と残念ながら4名の方が参加する事が出来ませんでした。参加できなかった皆様、また一緒に山行しましょう～。

高尾山登山口からSLのSさんを先頭に山行開始（8：20）

草戸山⇒三沢峠⇒西山峠と特に見晴らしの無い登山道をおしゃべりしながら歩みを進めます。

↓



⇒

11：00頃、ようやく視界が開け

津久井湖付近のベンチで「おやつタイム！」

皆さんまだまだ元気！

皆さんお若いですね！「そだね～」

まったり感たっぷりの山行です。

大垂水峠・20号線を横切り城山を目指します



⇒



一部ですが雪の残っている箇所もありました。

天狗でお馴染み 城山到着 (13:30)

※高尾山の天狗について調べてみた・・・高尾山の天狗は御本尊様に従いお護りする隨身として、開運や魔除けなど多くのご利益をもたらす役割をもっています。古来より多くの伝説や信仰の対象として、時に親しみを、時に恐れをもって崇められています。高尾山が修験道の道場であることから、勇猛精進し山中を自在に駆け回る修験者(山伏)の姿が空想上の存在であった天狗のように見えたのかもしれない・・・との事です。



⇒



人の殆どいない城山茶屋・休憩所到着
しばし休憩～

「ダンディー」の奥に「若いカップル」発見！
学生でしょうか?? 青春ですね～～

※青春といえば・・・高校生の時の話だけど ある日クラスの女の子から部室裏に呼び出された
授業終わってから部室裏に行くとその子がもう来てたので「どうしたの?何か用事?」と
聞いてみるが返事は無い。
そんでそのままお互い無言で2分ほど経過・・・

さすがに気まづくなつたので「用が無いなら俺そろそろ帰るね」って言って俺は帰ろうとした。
そしたらその子がトコトコ走って来て俺の学ランの袖を掴んだ。
俺は「??」って顔で振り向いたらその子が今にも泣き出しそうな顔して
「好きなのお・・・でも恥ずかしくて言えなかったのお・・・だから、だから帰るとか言っちゃ嫌だ
あ・・・」ってめっちゃ声震わせて言われたい。

妄想している間に高尾山 山頂が見えてきましたよ～。



こちらもガラガラの高尾山 山頂（14：40）

⇒ 高尾山口到着（16：00）周遊完了～

私にとっては2回目の高尾山。昨年11月に訪れた時と違い登山者も少なく 静かにのんびりとハイキングを楽しむ事が出来ました。

○ 昨年に続き2回にわたり 高尾山の魅力を体験させてくれた CL！
ありがとうございました！

○ ワイワイ楽しい山行にご一緒して下さいました素敵な皆様！
ありがとうございました！

○ 記録係でもないのに、ルート図・写真をたくさん送ってくれた 遥ちゃん！
ありがとうございました！

○ 記録係を代わってあげたのに、1枚も写真を送ってくれない M城さん！
ありがとうございました！